

高梁川流域 キッズ

たかはしがわりゅういき
高梁川流域ゆかりの
偉人・賢人特集

- かつやく とし 活躍した年:
1872～1940年
- かつやく ぶんや 活躍した分野:
宗教家
- ゆかりのある場所:
山室軍平顕彰碑



やまむろ ぐんぺい 山室 軍平

新見市

高総早倉矢井浅里笠
梁社島敷掛原口庄岡
市市町市市市市市市市市



やまむろぐんぺい めいじ ねん いま にいみしてったちょう う
山室軍平は、明治5（1872）年、今の新見市哲多町に生まれました。
めいじ ねん すぎもとけ ようし かんがくしや まつうらもく じゅく じゅがく おし
明治14（1881）年に杉本家の養子になり、漢学者である松浦黙の塾で儒学の教えを
べんきょう めいじ ねん とうきょう がっこう べんきょう のぞ
勉強しました。明治19（1886）年になると、東京の学校で勉強することを望みました
ゆる さい いんさつこう さい きょうにゅうしん くがく どう
が許してもらえず、14歳で印刷工となり、16歳でキリスト教に入信し、苦学しながら同
じしゃえいがっこう しんがく まな
志社英学校で神学を学びました。
めいじ ねん らいにち きゅうせいぐん しれいかん ほうまん
明治28（1895）年、来日したイギリス救世軍の司令官であったE.ライトを訪問し、
きゅうせいぐん にゅうたい ご にほんきゅうせいぐん ぐんたい も そしき おこな かつどう
イギリス救世軍に入隊しました。その後、日本救世軍（軍隊を模した組織をとって行う活動
ゆうめい きょうかい そうせつ ちから つ かつどう なか へいみんのふくいん
で有名なキリスト教会）の創設に力を尽しました。その活動の中で、『平民之福音』というキ
きょう にゅうもんしょ か ふきょうかつどう いっかん しゃかいじぎょう じょせいきゅうさい じどうほご
リスト教の入門書を書き、布教活動の一環としてさまざまな社会事業（女性救済、児童保護、
けっかくりょうようじょふきゅう はいしょううんどう おこな なか めいじ ねん がつ
結核療養所普及、廢娼運動など）を行いました。中でも、明治42（1909）年の12月
いらい さんきゃく なべ がいとう で しみん せんい きょうりょく よ しゃかいなべ にほん さい
以来、三脚に鍋をつるし、街頭に出て市民に善意の協力を呼びかけた「社会鍋」は日本で最
しょ ぼきんかつどう ゆうめい
初の募金活動として有名です。
きゅうしゅう おきなわ でんどうかつどう たいちよう わる びょうき からだ かつどう しょうわ
九州・沖縄での伝道活動で体調が悪くなりましたが、病気の身体で活動をつづけ、昭和1
ねん さい しおがい お 5（1940）年、68才で生涯を終えました。
ねんじょう かつどう て しごと しせつ きんだいおかやま しゃかいじぎょう ふく
40年以上にわたる活動で手がけた仕事と施設は300にのぼり、近代岡山で社会事業（福
しかつどう とくこうけん おかやまよんせいじん ひとり ゆうめい
祉活動）に取り組み貢献した「岡山四聖人」の一人として有名です。